

『ゲノム・ポストゲノム時代の創薬研究』

日時

6月23日(金)
17:00~18:00

場所

先端医療センター 4階 研修室

参加費

無料

演者

神戸大学大学院自然科学研究科
客員教授 坂田 恒昭

概要

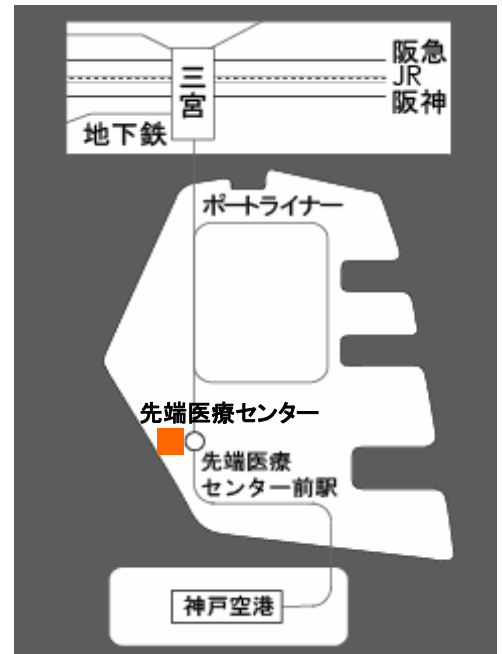
日本のバイオベンチャーにおいても、絶えざる技術的イノベーションができる企業もしくは化合物・バイオ医薬品といった

「医薬品候補化合物」を生み出せるバイオベンチャーの創生と集積が必要である。現在、我々はこのような目的の一環として「創薬バリューチェーン構想」と名づけた、構造生物学や In silico に基づく創薬を目指したアカデミアと企業の連合による、医薬品創生に向けたプロジェクトを行っている。

本講演ではゲノム解読により医薬品創製にどのようなインパクトがあるのかを解説するとともに、われわれが進めている「創薬バリューチェーン構想」について述べる。

次第

17:00~18:00 坂田先生講演



【アクセス】

神戸新交通ポートライナー「三宮」駅から
「神戸空港方面」へ乗車12分、
「先端医療センター前」駅下車すぐ

<申し込み方法>

下記を明記の上、メールまたはFAXにてお送り下さい。

①『第2回申込み』、②参加者氏名、③会社(組織)名

(複数ご参加の場合は全員のお名前を明記の上、代表者様から送信願います。)

E-mail: sentan_seminar@tri-kobe.org FAX: 078-306-0898

(財)先端医療振興財団 先端医療セミナー事務局